

報告第23号

令和2年度一般財団法人宇治市スポーツ協会経営評価の報告
について

宇治市の出資法人への関わり方の基本的事項を定める条例第5条
第1項の規定に基づき、令和2年度一般財団法人宇治市スポーツ協
会経営評価について、別紙のとおり報告する。

令和3年9月16日提出

宇治市長 松村 淳子

3宇スポ協第44号

令和3年7月13日

宇治市長 松村 淳子 様

所在地 宇治市宇治琵琶45-14
宇治市生涯学習センター内

法人名 一般財団法人宇治市スポーツ協会

代表者名 会長 平田 研



宇治市出資法人自己評価報告書の提出について

宇治市の出資法人への関わり方の基本的事項を定める条例第4条第2項に基づき、次のとおり報告します。

宇治市出資法人自己評価報告書

1. 法人の概要

団体名	一般財団法人宇治市スポーツ協会	設立年月日	昭和42年6月10日
一般財団法人への移行年月日		平成26年4月1日	
基本財産	38,600千円 (移行前 38,600千円 うち市出えん・出資額 19,000千円 出資比率 49.2%)		
設立目的	宇治市内の各種スポーツ関係団体の総合団体として、スポーツの普及振興を図り、市民の体力増強と健全な精神を養い、健康で明朗な市民生活の形成に寄与することを目的とする。		

2. 役職員等の状況

		平成30年度		令和元年度		令和2年度				
		市職員	市OB	市職員	市OB	市職員	市OB			
役員等	常勤	1	0	1	1	0	1	1	0	0
	非常勤	61	1	1	59	1	1	59	1	1
職員	管理職	1	0	1	1	0	1	1	0	0
	一般職	1	0	0	1	0	0	1	0	0
	計	2	0	1	2	0	1	2	0	0

*役員等と職員を兼務している場合はそれぞれ1名でカウントしている。

3. 事業の概要

主要事業名	事業内容
スポーツ大会の開催・参画	<ul style="list-style-type: none"> 宇治市民総合体育大会の開催 令和2年5月に総合開会式を開催予定であったが、中止 25競技中、9競技のみ実施 京都府民総合体育大会への参加 市町村対抗競技は得点を争わない交流大会となる 市町村対抗競技6競技参加、市町村交流マスターズ大会4競技参加 宇治川マラソン大会中止
加盟団体との連携による各種事業の実施	<ul style="list-style-type: none"> 各種目大会等補助対象事業の実施 生涯スポーツ育成事業の実施 スポーツ普及活動事業の実施
国内・国際スポーツ交流事業の実施	<ul style="list-style-type: none"> 国内交流（山口県宇部市とのスポーツ交流大会） 令和2年度は宇治市で開催予定であったが、中止

4. 財務状況

1) 正味財産の状況

(単位：円)

年 度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
収 益	24,182,700	23,818,992	21,016,824
収益事業収益等	2,666,299	2,798,691	1,493,815
市 支 出 金	21,516,401	21,020,301	19,523,009
人 件 費	15,248,114	15,413,971	15,583,063
事 業 費	6,268,287	5,606,330	3,939,946
費 用	24,232,963	24,012,467	20,723,520
人 件 費	15,248,673	15,414,614	15,583,793
事 業 費	8,984,290	8,597,853	5,139,727
当期経常増減額	△50,263	△193,475	293,304
当期正味財産増減額	△50,263	△193,475	293,304
期末正味財産合計額	43,075,822	42,882,347	43,175,651

2) 貸借対照表

(単位：円)

年 度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
資産合計	51,523,780	52,113,000	54,471,443
流 動 資 産	5,332,523	4,921,100	6,278,813
固 定 資 産	46,191,257	47,191,900	48,192,630
負債合計	8,447,958	9,230,653	11,295,792
流 動 負 債	856,701	638,753	1,703,162
固 定 負 債	7,591,257	8,591,900	9,592,630
正味財産合計	43,075,822	42,882,347	43,175,651
基 本 財 産	38,600,000	38,600,000	38,600,000
その他正味財産	4,475,822	4,282,347	4,575,651

3) 市財政支出の状況

(単位：円)

年 度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
補 助 金	17,661,681	17,016,771	18,387,599
委 託 料	2,400,000	2,370,000	752,050
その他(分担金等)	1,454,720	1,633,530	383,360
計	21,516,401	21,020,301	19,523,009
貸 付 金	0	0	0
借入金残高(期末)	0	0	0
市の債務保証残高(期末)	0	0	0
市の損失補償残高(期末)	0	0	0

4) 主要経営指標

指標	算式	平成30年度	令和元年度	令和2年度
人件費比率	人件費計÷費用計	62.9%	64.2%	75.2%
自己資本比率	正味財産計÷資産計	83.6%	82.3%	79.3%
流動比率	流動資産÷流動負債	622.4%	770.4%	368.7%
借入金依存度	借入金残高÷総資産	0%	0%	0%
借入金返済能力	長期借入金÷(減価償却費+税引後利益)	— %	— %	— %

5. 経営評価（法人自己評価）

視点	評価	コメント
目的適合性	A	市内の各種スポーツ関係団体の総合団体として市民スポーツ・生涯スポーツの普及振興と競技力の向上に向けて、各加盟団体が実施する各種事業の取り組みに対する支援をはじめ、事業の概要に記載している各種事業等を実施し、市民の体力増強と健康で明朗な市民生活の形成に大きな役割を果たしている。
効率性	A	人件費比率は令和元年度の64.2%から75.2%となった。令和2年度はコロナ禍の影響で多くの事業が中止となり、人件費比率は高くなったが、一般事務経費等については一層の削減に努め、より効率的な運営を心掛けている。
組織運営健全性	B	平成26年度から一般財団法人に移行した。令和2年度は定款に基づき、理事会を4回（うち2回は書面開催）、評議員会を1回（書面開催）開催し、事業計画・予算等及び事業報告・決算等について諮るとともに、定期的に監事による監査を受けている。一般財団法人への移行後、事業運営の透明性を一層高められるよう、諸規程の整備をはじめ、ホームページの刷新等により、積極的に情報の公開に努めていくことが必要と考えている。
財務健全性	B	独自の収益事業は実施しておらず、人件費を含めた事業費の92.9%を宇治市からの支出金を財源としていることもあり、財務状況は健全で安定している。 しかし、今後、より安定的な自主財源の確保のための方策を検討し、宇治市からの財源依存体質を軽減できるよう努めることが重要課題であると考えている。 なお、会計処理については、会計システムを導入し、より適正な会計処理を行うべく改善を図っている。

総合評価	<p data-bbox="488 168 1337 376">協会の各加盟団体は、コロナ禍の影響で活動が制限されたが、感染拡大防止対策を徹底しながら、組織的に活動を行っている。協会の各種事業についても、コロナ禍でその多くが中止となったが事業の在り方を見直しながら、次年度に向けて、定款に基づき円滑に推進できている。</p> <p data-bbox="488 392 1337 649">また、市民総体や府民総体などその事業の性格によるところもあるが事業費の大半を宇治市からの支出金に依存している状況については、基本財産の50.8%を市民の協力を得て、独自で積み立ててきた実績を踏まえ、自主財源の確保を図る中で、所期の目的に沿って、スポーツを通じて市民生活に活力と潤いをもたらす事業等を推進していく一層の努力が必要であると考えている。</p>
------	--

評価の目安 A：良好である B：ほぼ良好である C：やや課題がある D：課題が多い